

作目名	グリーンピース
-----	---------

作型名	露地栽培
-----	------

月 旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			品種
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
標高 400～600 m																															ウスイ						
標高 600～800 m																															ウスイ						

○ は種 △定植 ■ 収穫

○技術体系設定の前提条件

- (1) 対象地域
 - 飛騨、郡上
- (2) 立地条件
 - ①気象条件
 - 収穫時期となる6、7月が出来ただけ冷涼で、雨が少ない地域が適している。
 - ②ほ場条件
 - グリーンピースを作付けしたことのないほ場を選ぶ。以前に作付けしたことのあるほ場では、10年以上間隔をあけるか、土壌消毒をする。
 - 耕土の深い排水の良いほ場を選ぶ。
 - 酸性土壌では生育が悪く、土壌pH (H2O) 6.0～7.0に改良する。
 - 日当たりと通風の良いほ場を選ぶ。
 - ③栽植株数 (10a当たり)
 - 2, 200株
- (3) 目標収量 (10a当たり)
 - 1.5 t

○施肥基準

(1)施肥基準量 (10a当たり・kg)

施肥成分	総 量		基 肥	追 肥					
				1	2	3	4	5	6
窒 素	化学肥料由来	33	10	3	4	7	3	3	3
	有機質肥料由来			-	-	-	-	-	-
りん 酸	30		20	-	-	4	3	3	-
加 里	46		17	9	4	7	3	3	3

【施肥設計及び施肥上の注意事項】

- 1 施肥設計にあたっては、堆肥中の有効成分を測定し、それを施肥基準から差し引き肥料の施用量を決定する。
- 2 施肥設計にあたって、土壌調査（pH、有効態りん酸）を行って土壌改良を行う。
- 3 マルチ栽培の場合は、穴肥又は液肥で追肥を行う。